



2011(平成23)年 6月7日 火曜日 発行所 福島民報社 福島市太田町13-17 (郵便番号960-8602)



特別栽培米 純米酒のバイオエナ 自然郷

福島民報ホームページ http://www.minpo.jp/

# 民家の表土除去検討

## 伊達市独自 東電に費用請求も

伊達市は独自に一般家庭の放射線量の低減に乗り出す。六日の市災害対策本部会議で方針を示した。各家庭の放射線量を測定し、高い数値が測定された場合は民家の表土を削ぎ取るなどの対策を進める。費用は一時的に市が負担し、最終的に東電等に請求することを検討する。放射線の専門家をアドバイザーに委嘱して取り組み考えた。20面に関連記事

高い放射線量が計測された場合は表土を取り除くなどして対応する。市はアドバイザーとして近々元原子力安全委員委員長代理の田中俊一氏(NPO法人放射線安全)を委嘱する予定で、放射線量の測定は学校施設にとまらず幅広い対策が必要と判断した。仁志田昇司市長は

「市民が安心して生活できるように万全を期している。放射線量の測定は、前例し難いだけに、大連立を視野に入れた政権の枠組み協議が活発化した。民主党の仙谷由人代表代行は

菅直人首相が八月辞任の意向を固めたのを受け、民主党と野党で六日、月内の選挙など前倒し論がさらに拡大し、大連立を視野に入れた政権の枠組み協議が活発化した。民主党の仙谷由人代表代行は

「市が安心して生活できるように万全を期している。放射線量の測定は、前例し難いだけに、大連立を視野に入れた政権の枠組み協議が活発化した。民主党の仙谷由人代表代行は

# 福島市 17、20日 3000力所線量測定

## 今月下旬にも結果公表

福島市は市内全域の放射線量の低減に乗り出す。六日の市災害対策本部会議で方針を示した。各家庭の放射線量を測定し、高い数値が測定された場合は民家の表土を削ぎ取るなどの対策を進める。費用は一時的に市が負担し、最終的に東電等に請求することを検討する。放射線の専門家をアドバイザーに委嘱して取り組み考えた。20面に関連記事

高い放射線量が計測された場合は表土を取り除くなどして対応する。市はアドバイザーとして近々元原子力安全委員委員長代理の田中俊一氏(NPO法人放射線安全)を委嘱する予定で、放射線量の測定は学校施設にとまらず幅広い対策が必要と判断した。仁志田昇司市長は

菅直人首相が八月辞任の意向を固めたのを受け、民主党と野党で六日、月内の選挙など前倒し論がさらに拡大し、大連立を視野に入れた政権の枠組み協議が活発化した。民主党の仙谷由人代表代行は

菅直人首相が八月辞任の意向を固めたのを受け、民主党と野党で六日、月内の選挙など前倒し論がさらに拡大し、大連立を視野に入れた政権の枠組み協議が活発化した。民主党の仙谷由人代表代行は

菅直人首相が八月辞任の意向を固めたのを受け、民主党と野党で六日、月内の選挙など前倒し論がさらに拡大し、大連立を視野に入れた政権の枠組み協議が活発化した。民主党の仙谷由人代表代行は



出発式で東電本部生活安全部参事官から防犯パトローラーの腕章とマグネットシートを受ける本田隊長(中央)

# 大連立論議が活発化

## 後継首相選び動き大

菅直人首相が八月辞任の意向を固めたのを受け、民主党と野党で六日、月内の選挙など前倒し論がさらに拡大し、大連立を視野に入れた政権の枠組み協議が活発化した。民主党の仙谷由人代表代行は

菅直人首相が八月辞任の意向を固めたのを受け、民主党と野党で六日、月内の選挙など前倒し論がさらに拡大し、大連立を視野に入れた政権の枠組み協議が活発化した。民主党の仙谷由人代表代行は

菅直人首相が八月辞任の意向を固めたのを受け、民主党と野党で六日、月内の選挙など前倒し論がさらに拡大し、大連立を視野に入れた政権の枠組み協議が活発化した。民主党の仙谷由人代表代行は

「計画避難を進める。緊急時避難準備区域の警戒に当たる風俗特別警備隊約二十人が参加した。菅野典雄村長が「村民の負担に配慮を要する」として、行政府に「犯罪の未然防止に全力で取り組む」と語った。菅野一郎東電本部生活安全部参事官が腕章とマグネットシートを警備隊長に授け、連日動

「計画避難を進める。緊急時避難準備区域の警戒に当たる風俗特別警備隊約二十人が参加した。菅野典雄村長が「村民の負担に配慮を要する」として、行政府に「犯罪の未然防止に全力で取り組む」と語った。菅野一郎東電本部生活安全部参事官が腕章とマグネットシートを警備隊長に授け、連日動

「計画避難を進める。緊急時避難準備区域の警戒に当たる風俗特別警備隊約二十人が参加した。菅野典雄村長が「村民の負担に配慮を要する」として、行政府に「犯罪の未然防止に全力で取り組む」と語った。菅野一郎東電本部生活安全部参事官が腕章とマグネットシートを警備隊長に授け、連日動

福島市

17日20時300カ所線量測定

今月下旬にも結果公表

福島市は市内全域の放射性物質の拡散状況を詳細に把握するため、十七、二十の両日、放射線量の全市一斉測定を実施する。市職員が約三千カ所の放射線量を測り、結果を今月下旬にも公表する。線量が高い地域は結果に基づき対応を検討する。(20面に関連記事)

測定は市職員六十人が二人一組で地上一斉に実施する。場所は原則として公共施設や広場を想定しているが、各町内会の要望も聞く。測定は市職員六十人が二人一組で地上一斉に実施する。場所は原則として公共施設や広場を想定しているが、各町内会の要望も聞く。測定は市職員六十人が二人一組で地上一斉に実施する。場所は原則として公共施設や広場を想定しているが、各町内会の要望も聞く。

避難区域追加も

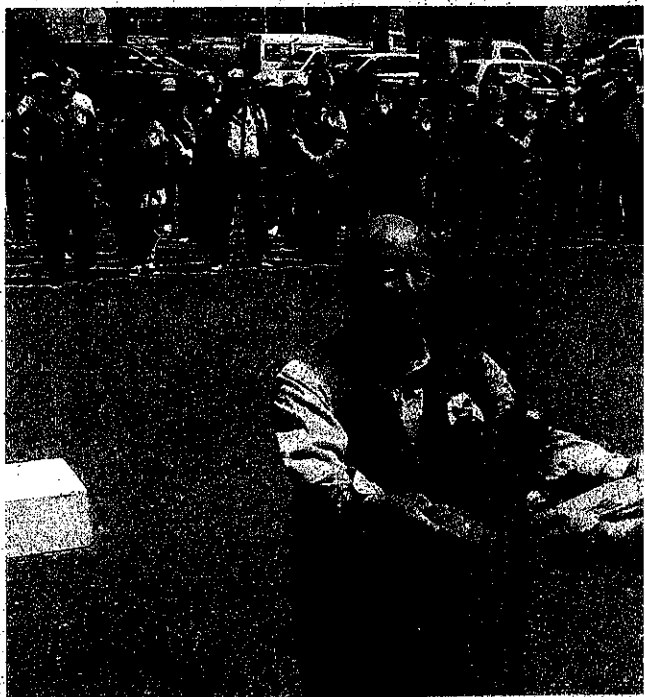
政府検討へ 県内の高線量地点

政府は六日、福島第一原発事故をめぐり、一原発事故をめぐり、県内の避難区域以外で、年間二〇ミリシーベルトを超える放射線量が計測された「ホットスポット」と呼ばれる場所について、避難区域を追加することを含めて地元自治体と協議する方向で検討に入った。

公明党の斉藤鉄夫幹事長代行らが六日、国会内で政府に放射線対策を申し入れた際、福島県山哲郎官房副長官が「南相馬市などの一部で局地的に放射線量が高い地域については、桜井勝延市長らに状況を説明して避難するかどうか相談する」と述べた。

これに関連し、枝野幸男官房長官は記者会見で「モニタリングの状況を踏まえ、適切な対応を検討する」と述べた。

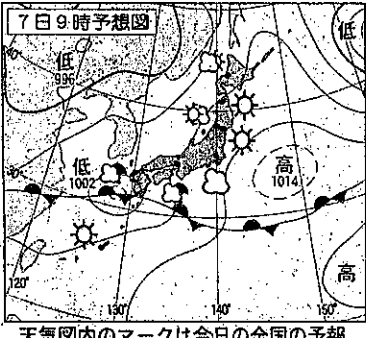
住民の気持ちで、桜井南相馬市長は「新たな地区で高い放射線量が出て、影響を心配している。住民の気持ちに添って対応せざるを得ない」としている。



出席式で福島県本部生活安全部参事官の腕章とマグネットシートを受ける

計画的避難を進める飯館村の「いいたて全村見守り隊」の出席式は六日、村公民館前駐車場で行われ、村民を緊急雇用した行政区ごとの二十四時間防犯パトロールがスタートした。

出席式には隊員約三百五十人のうち約七十人、計画的避難区域と



お天気

【概況】7日は高気圧が東の海上に遠ざかる。県内は穏やかに晴れるが、午後には大気の状態が不安定となり、わか雨や雷雨の可能性がある。中通りと浜通りは南より、会津は東よりの風が吹く。▼海上は7日は波1.5メートル、8日は波1.5メートル。

市町村	7日 9時	7日 12時	7日 15時	7日 18時	7日 21時	8日 3時	8日 6時	8日 9時	8日 12時	8日 15時	8日 18時	8日 21時	9日 3時	9日 6時	9日 9時	9日 12時	9日 15時	9日 18時	9日 21時
福島	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
伊達	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
二本松	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
本宮	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
郡山	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
田村	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
石川	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
須賀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
白河	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
若松	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
喜多方	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀